

<<< フレキシ・スイッチング >>>

この製品にはフレキシ・スイッチ (Flexi-Switch®) 機能が搭載されています。電子リレー方式のツールバイパスで、踏み方の違いによって通常のラッチ式のスイッチとしても、モーメンタリースイッチ (アンラッチ式) としても使用可能です。

- ・ ラッチ方式のスイッチとしての使用の場合は、通常のエフェクターのスイッチの様にオンにしたい時に一回踏み、オフにしたい時にスイッチを再度一回踏み込んでください。
- ・ モーメンタリー方式のスイッチとしての使用の場合は、スイッチを踏み込んでいる間だけエフェクターがオンになり、一度スイッチを放すとオフになります。

電子リレー方式のスイッチを使用しておりますので、電源が供給されなければ入力された信号は出力されません。

<<< 電源 >>>

消費電流: 40 mA

この製品は9V、ACアダプターで2.1mmのセンターマイナスのアダプターで使用できます。デジジェーションやトランス方式でないパワーアダプター等の使用ではノイズが乗る事が有りますので当社では推奨していません。また故障の原因になりますので9Vを超える電源は使用しないでください!

<<< 製品仕様 >>>

入力インピーダンス: 10 MOhm

出力インピーダンス: <1 kOhm

本体サイズ: 12.065cm x 6.35cm x 6.35cm

<<< 付属品 >>>

取扱説明書×1

保証書×1

安全上のご注意×1

製品の取扱に関するお問い合わせ先

お客様コミュニケーションセンター ギター・ドラムご相談窓口
営業時間: 月～金曜日 10:00～17:00 (土/日曜日・センター指定日除く)
TEL: 0570-056-808 (ナビダイヤル) または 053-533-5003
URL: <https://jpyamaha.com/support/>
※都合により、電話番号、名称、営業時間など変更になる場合がございます。

修理に関するお問い合わせ先

ヤマハ修理ご相談センター
営業時間: 月～金曜日 10:00～17:00 (土/日曜日・センター指定日除く)
TEL: 0570-012-808 (ナビダイヤル) または 053-460-4830

輸入販売元

株式会社ヤマハミュージックジャパン LM営業部輸入商品課
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL: 03-5488-5445



www.earthquakerdevices.jp
©2020 EarthQuaker Devices LLC

Sea Machine™



説明書

このたびはアースクエイカーデバイスのシーマシーン、メガコーラスを購入して頂きありがとうございます!ご使用の際にこの説明書を読んで頂けると音決めの際のノブのセッティング等、素早く対応できると思いますので是非お読みください。

シーマシーンは通常のコーラスに搭載されているコントロールをより進化させたコーラスです。デジタルとアナログのハイブリッド回路でディレイ/リバーブの様な残響音を加える事ができ、普通のコーラスエフェクターでは得られないコーラスサウンドが演出できます。

シーマシーンの特徴、ディレイの部分のコントロールはAnimate, Dimension, Depthになります。Animateでピッチの揺れの幅を設定でき、Dimensionでディレイを足し、Depthで原音とエフェクト音の混ざり具合を調制します。

LFOの部分はRate, Intensity, Shapeで成り立っております。RateでLFOの速度を設定し、Intensityでディレイに掛かるモジュレーションを調整、ShapeでLFOの波形を三角波から方形波まで変化させられます。さらに搭載のLED点滅の速さでエフェクターのオン、オフに関わらず、LFOのスピードが目視できる様になっております。

上記のコントロールを使用して、良質なコーラスからレズリースピーカや大胆なピッチベンド等、通常のコーラスでは得られなかった効果が生まれます!原音はデジタルに変換されていないのでファズやディストーション等の歪み系のエフェクターとの相性もバッチリです!

<<< Start Up >>>

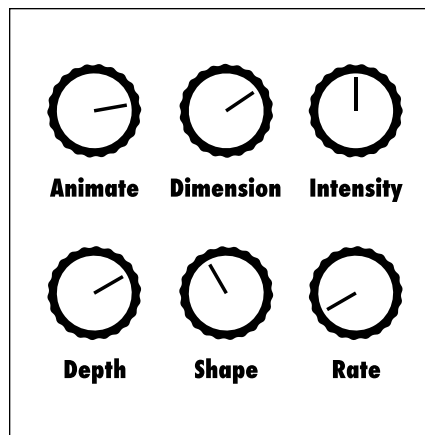
基本的なコーラスの音を作りたい場合は、Dimension、Shape、Animateを左側に回し切った状態でDepthとRateを12時の方向にセットし、Intensityはお好みで調整してみてください。そこからDimensionを少しずつ上げていくとコーラスにさらに”奥行き”を加える事ができます。Animateを使ってさらにワイルドコーラスも。そしてShapeを利用し波形を変えさらに過激に。プースターや歪み系エフェクターの後に使用する事によってさらにエフェクト音が際立ちます。

<<< コントロール >>>

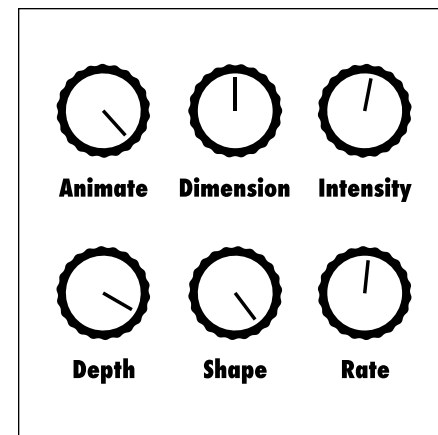


- ① **Animate:** ピッチの揺れ幅の設定。左に回し切った状態ではピッチの揺れ幅が最小ですので、タイトではっきりした普通のコーラスの様になり、右に回す毎にピッチの揺れ幅が大きくなり、最終的には大きなピッチベンドでアニメの効果音の様な音になります。
- ② **Dimension:** ディレイの量の設定。スラップバックの様なショートディレイからアンピエントは壮大なリバーブまで設定できます。
- ③ **Intensity:** ディレイに掛かるモジュレーションの深さを設定します。
- ④ **Depth:** エフェクト音の調整。原音にどれだけエフェクト音を混ぜるか調整できます。
- ⑤ **Shape:** LFOの波形を設定。三角波から正方形波まで変化可能です。左に回し切ると三角波で、右に回す毎によって正方形波に変化して行きます。
- ⑥ **Rate:** LFOの速度を設定します。ノブの横に搭載されているLEDで設定された速度が目視できます。

<<< Suggested Settings >>>



Haunting Slow Modulations



Sequential Roots & Fourths